

大阪府 イベント開催等における感染防止対策について

3. 「感染防止安全計画」の策定が不要であるイベント（感染防止策チェックリストの作成等）

○対象：「感染防止安全計画」の策定が不要であるイベント

○作成書類：感染防止策チェックリスト [PDF ファイル/623KB] [その他のファイル/77KB]（大阪府への提出や事前相談は不要です。（※ただし後述「感染防止安全計画の策定が不要なイベントにおける無料検査の活用について」の場合を除く））

★作成したチェックリストは、イベントのホームページ、SNS、会場への掲載等により公表し、イベント終了日より1年間保管してください。

なお、イベントにおいて問題が発生（クラスター発生、感染防止策の不徹底等）した場合は、直ちに結果報告書を提出してください（「4. 結果報告書の提出について（イベント終了後）」参照）。

「感染防止策チェックリスト」記載フォーマット（例）

イベント開催時のチェックリスト		感染防止策チェックリスト	
【第5版（令和4年7月版）】		【第5版（令和4年7月版）】	
開催概要	本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報を登録してください。	基本的な感染防止	イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。 ※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。
イベント名	（開催案内等のURLがあれば記載）	<p>① 飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底</p> <p>② 手洗、手指・施設消毒の徹底</p> <p>③ 換気の徹底</p> <p>④ 来場者間の密集回避</p>	<p>【大声なしの場合】</p> <p>飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用（※1）や大声（※2）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。</p> <p>（※1）マスクの着用については、厚生労働省HP「適切な向きと着用方法」を参照。 （※2）大声の定義を「騒音等が、通常よりも大きな声量で、反響・継続的に声を発すること」とする。 なお、屋外で以下のいずれかに該当する場合、マスク着用は必須ではありません。（※大声なしの場合に限る） □ 身体的距離（2m以上を目安）を確保できる場合。 □ 会話をほとんど行わない場合（人と人が触れ合わない程度の距離は最低限確保すること）。 （※1）スポーツイベント等で観客が入った時に一時的に歓声が出る場合は、「歓声をほとんど行わない場合」には含まれません。 （※2）特等席以上の客室等において、上記のいずれかを満たす場合にはマスクを必ず着用することとします。</p> <p>【大声ありの場合】</p> <p>「大声なしの場合」の「大声」を「驚愕大声を出す行為」と読み替える。（※大声ありの場合、適切なマスクの正しい着用を徹底）</p>
出演者・チーム等	（書ききれない場合は別紙一覧を添付すること）		<p>□ こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。</p> <p>□ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。</p>
開催日時	令和 年 月 日 時 分 ～ 時 分		<p>□ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分以上）の徹底。</p>
開催会場			<p>□ 入退場の影響を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。</p>
会場所在地			<p>□ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。</p>
主催者			<p>□ 大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保</p>
主催者所在地			
主催者連絡先	（電話番号） （メールアドレス）		
収容率（上限）	<input type="checkbox"/> 100%（※） （大声なし） <input type="checkbox"/> 人と人が触れ合わない程度の間隔 <input type="checkbox"/> 50%（※） （大声あり） <input type="checkbox"/> 十分な人と人との間隔（できるだけ2m、最低1m）		
収容人数	<input type="checkbox"/> 収容定員あり 人 <input type="checkbox"/> 収容定員なし		
参加人数	人		
その他特記事項	（大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことも併記する具体的な対策を記載ください。）		

（※）大声の定義を「騒音等が、通常よりも大きな声量で、反響・継続的に声を発すること」としこれを継続的に発する又は必要な対策を十分に講じないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

感染防止策チェックリスト

【第5版（令和4年7月版）】

基本的な感染防止	
	<p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。 ※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。</p>
⑤ 飲食の制限	<input type="checkbox"/> 飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。 <input type="checkbox"/> 飲食中以外のマスク着用の推奨。 <input type="checkbox"/> 長時間マスクを外す飲食は、換気への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。 <input type="checkbox"/> 飲食提供する場合、業種別ガイドラインの遵守など、業態に応じた感染防止策を講じる。 <input type="checkbox"/> 大阪府の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合に要請に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。 ※イベント開催時における大阪府の要請については、HP等で確認してください。
⑥ 出演者等の感染対策	<input type="checkbox"/> 有症状者（発熱又は咽痛等の症状を呈する者）は出演・観覧を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。 <input type="checkbox"/> 観覧時等、イベント開催前も含め、声を発する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。 <input type="checkbox"/> 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の把握・管理等	<input type="checkbox"/> チケット購入時又は入場時の連絡先確認やCOCOAや大阪コロナ追跡システム等を活用した参加者の把握。 <input type="checkbox"/> 入場時の検温、有症状（発熱又は咽痛等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。 <input type="checkbox"/> 時差入退場の実施や直行・区種の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。